

ユーザー定義としての 「カスタムプロパティ」 設定方法

第2版

[ハウフリンク](#)

更新履歴

- ◆ 2013年07月01日 新規作成
- ◆ 2014年11月21日 リンクの変更

ユーザー定義としての「カスタムプロパティ」設定方法

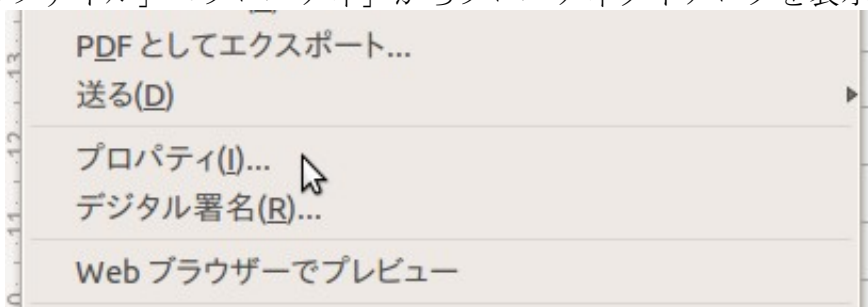
1. 本書の概要

「書類送付状」に書く発信元の情報（会社名や電話番号等）などは、頻繁に変わるものではありません。こういう、ドキュメントの中でもあまり変更しない項目を登録して、変更があった時に比較的簡単に修正できるようにするために、公開しているドキュメントの中には、「カスタムプロパティ」を設定しているものがあります。ドキュメントそのまま使用されるのであれば問題ないのですが、「カスタムプロパティ」の部分を修正や変更して使用する場合には再設定する必要があります。以下に、「カスタムプロパティ」の設定、「フィールド」設定等を掲載しておきます。

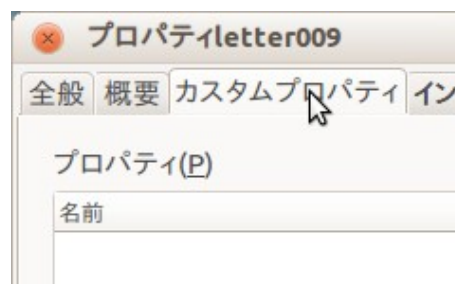
ユーザー定義としての「カスタムプロパティ」設定方法

2. 「カスタムプロパティ」の設定

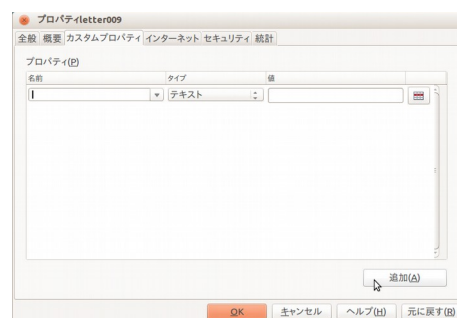
1. 「ファイル」「プロパティ」からプロパティダイアログを表示します。



2. 「カスタムプロパティ」タブを選択します。



3. 「追加」ボタンを押してプロパティを設定できるようにします。



4. 「名前」「タイプ」「値」を入力します。必要な分だけ、それを繰り返していきます。「名前」は後で参照するとき理解しやすいようにしておきましょう。「タイプ」には、「テキスト」以外にも「数字」や「日付」などがあります。適宜利用してください。



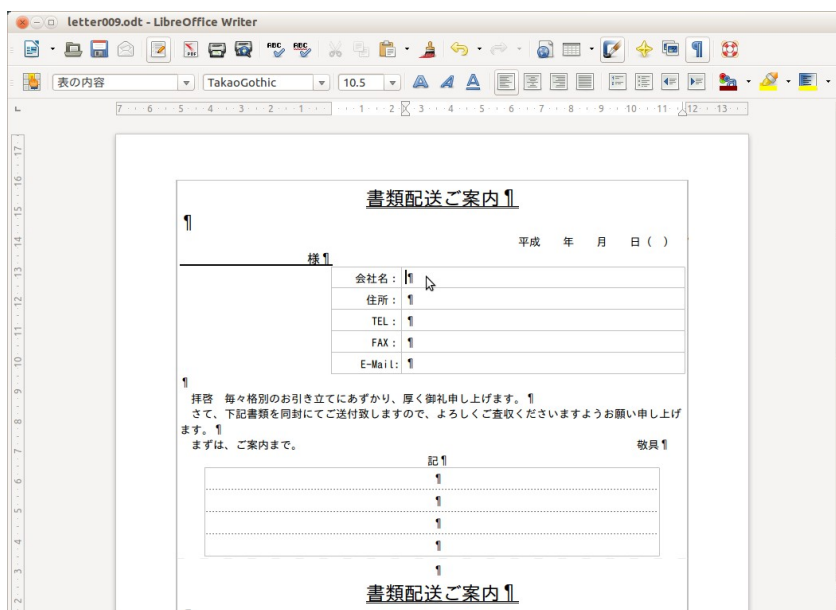
5. 全ての入力が終わったら、「カスタムプロパティ」の設定は終了です。「OK」ボタンを押しましょう。



ユーザー定義としての「カスタムプロパティ」設定方法

3. 「フィールド」設定

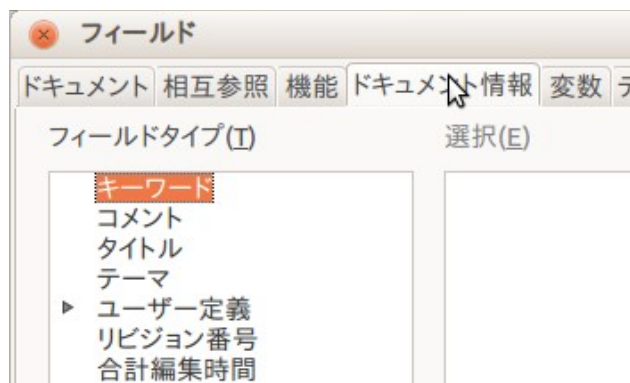
1. 「フィールド」を設定する位置にカーソルを置きます。



2. 「挿入」 「フィールド」 「その他」 から「フィールド」 ダイアログを表示します。



3. 「ドキュメント情報」 タブを選択します。

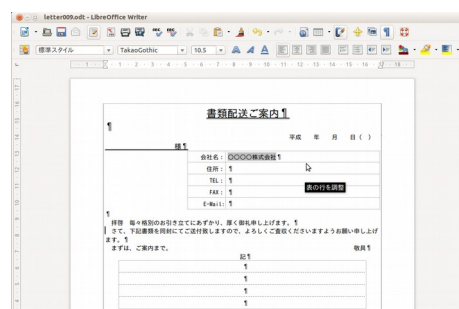


ユーザー定義としての「カスタムプロパティ」設定方法

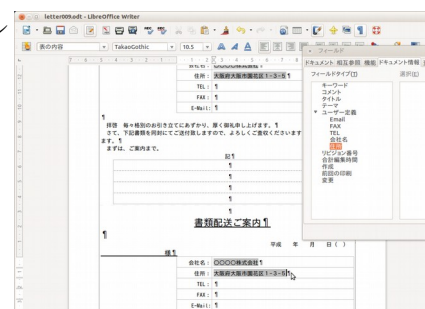
4. 「ユーザー定義」を選ぶと、先程設定した「カスタムプロパティ」が表示されているはずですが。



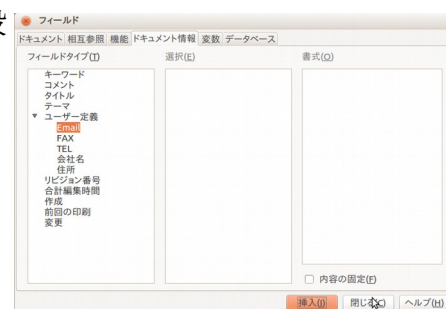
5. ドキュメントのカーソル位置に設定するフィールドに該当する項目を選んで、「挿入」ボタンを押しましょう。



6. これで、ドキュメントのカーソル位置にフィールドが設定されます。



7. 同一のフィールドをそのドキュメント内に複数設定できますので、必要なだけ設定しておきましょう。



8. 全てのせて血が終わったら「フィールド」ダイアログの「閉じる」ボタンを押して終了します。

